

つながろう、かわぐち。

# 川口コミュニティ

## 推進準備委員会活動報告

2020.9.20 No.7

発行:川口支所地域振興課内  
コミュニティ開設準備事務局  
☎89-3111 FAX:89-2110  
メール:kwg-chiiki@city.nagaoka.lg.jp

8月18日(火)、第5回川口コミュニティ推進準備委員会を開催しました。

今回は準備委員会の内容に加えて、「コミュニティ意見交換会」(7月27日(月)から 9 地区で開催)で寄せられた住民の皆さんのご意見についても一部ご紹介させていただきます。

### 第5回の主要議題は…

- 第4回準備委員会の振り返り
- コミセン開設時期について⇒
- 令和2年度の予算について
- 地区意見交換会の意見紹介
- 組織図の検討(2班に分かれて協議)

少人数で活発に意見を言い合えるように、今回は「組織図の検討」についてを2班に分かれて協議する、初のグループ討論を試みました。

### グループ討論の検討事項

部署の配置は？  
これでいい？

運営委員の  
役割って？

運営委員会に入るのは  
どんな人？どんな団体？

時間の関係で、組織案の決定まではできませんでしたが、途中経過として、ご意見の一部を紹介させていただきます。

※詳細は裏面へ

### ★コミセン開設時期について★

当初の目標は令和2年10月

しかし…

新型コロナウイルス対策により準備委員会を4か月間開催できず

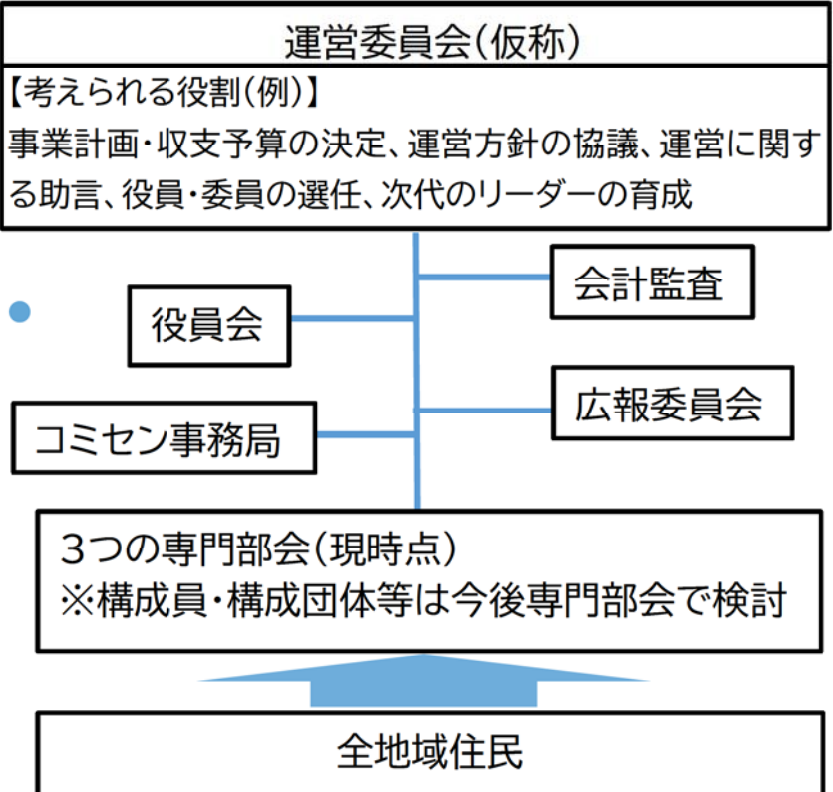
- 第4回準備委員会の協議
- 市の関係部署との協議

結果

令和3年3月開設

を目指すこととなった。

### コミュニティ推進組織例(討議のたたき台)



## グループ討論で出た意見（抜粋）

### 運営委員会の役割について

- ◆5か年計画など目標を立て、実行してみてまた来年度の目標を立てるなど、1年1年勉強しながら役割を見つけていく方向が良い。毎年同じことをやってもダメ
- ◆地区の声を広く聞く役割はどこかに明確に規定した方が良い
- ◆組織が複雑にならないよう役員会は部署として設けず、運営委員会の中に置いて適宜設置で良いのでは
- ◆「決定」の部分が一番重要な役割と言える
- ◆「次代のリーダーの育成」はわかるが、役割というよりはどちらかというスローガンのものでは？

### 運営委員会の構成団体・構成員について

- ◆地域を把握している団体(地区の役員関係等)の参画が望まれるが、役職として多忙な場合が多く、運営委員会の主力となるのは難しいのでは
- ◆地域でやりたいことがある団体であれば、運営委員会に入るメリットはあると思う
- ◆組織体制が整っていて、地域のために働きたいという明確な目標のある団体は積極的に運営委員会に入って欲しい
- ◆既に団体間に横の連携があれば、運営委員会に入るのはその中の代表的な団体だけでも良いのでは
- ◆「学識経験者」という括りについては、どの分野の経験者を入れたいのか明確にして募集をかけるなど慎重に

※具体的な団体名は省略

## コミュニティ意見交換会の意見紹介（一部）

7月27日(月)から8月6日(木)にかけて、公民館分館単位で「コミュニティ意見交換会」を開催しました。9分館計81名の地域住民の方にご参加いただき、今後の組織作りの参考になるたくさんのご意見をいただくことが出来ました。

### \*開催場所\*

木沢集会所 泉水分館 牛ヶ島集会所  
相川サンウッド 西川口集落開発センター  
川口公民館 和南津集会所 中山集会所  
田麦山分館 <計9地区(分館)>

### \*内容\*

- ①公民館とコミセンの違い(事務局説明)
- ②コミセン準備委員会の組織について(事務局説明)
- ③公民館分館事業(地区館行事含む)のコミセン移行についての意見交換

## 1. コミセン組織への期待・要望

- 誰でも参加でき、声の大小に関わらず意見をくみ取れる体制作りに期待
- 地区事業のバックアップ体制を期待  
例:地区独自イベントの運営補助、地区の広報(新聞やHPなど)、補助金情報の提供と申請・受付窓口等)
- 他地域のイベント情報の周知に期待
- 子育て情報の発信にも期待(祖父母の視点でも応援したいが情報が少ないのが現状)
- 将来的には学校をサポートできれば良い(イベント等、手助けできる部分があれば関わりたい)
- 地区に見合った事業を実施していくため、地区とコミセンのパイプ役が必要
- 移行期間を設けて公民館を中途半端に残すのは無駄では。コミセンが良いものなら、市が主導して一気に変えた方が良い
- 高齢者福祉活動(高齢者の居場所作り、交通弱者のための買い物支援など)に力を入れて欲しい
- 子供の数が少ないので、市内他地域との共同事業を考えていくのも良いのでは
- 地域性を活かしたコミセンとなるよう、今後も経緯を含め丁寧な情報開示と、住民との意見交換の場が必要
- 公民館分館事業をコミセン事業として行えるなら非常に良い
- 歴史のある地区館事業に関しては、今後も規模縮小することなく、ぜひ継続していきたい
- 地区独自のイベント(神社の行事等)は地区で継承し、地区の強みである伝統芸能等をより外へ発信していくツールとしてコミセンを使う方向が良いのでは

## 2. 地区イベントの音頭取りについて

- 高齢化で問題意識を持つ人は多いが先頭に立つ人がいない。出だしの音頭取りは総代が良いのでは
- コミセン役員となる地区代表(現分館長等)を選出して、地域の声をもとめていく体制が良いのでは
- 地区活動の継続性を考えると、若い人・新しい人に地区の代表となってもらいたい
- 役員メンバーの固定化が悩み。コミセンのメンバーには変化を期待(特に福祉分野で女性の活躍に期待)
- 地区イベントのノウハウのある人をコミセン組織に置くことで、(イベントの)淘汰を避けられるのでは

### 3.人集めについて

- 子供が参加できるイベント・レクの開催は人集めには有効だと思う
- 中心となる東川口に人を集めるより、センター長はじめコミセン職員に地区に足を運んでもらうなど、地区の声が拾えるような仕組み作りをして、地区に合った事業展開をすべきだと思う
- 盆踊り・塞ノ神なども、最近は若い母親達が参加してくれて一生懸命にやってくれる。母親達が出れば父親達も出てくれる。イベントを盛り上げるためには女性に参加してもらうのが良い
- 地区で人集めをして全体で開催、というイベントは今後難しい。地区が地区へ出向くとか、新しい形を考える必要がある

☆人集めに関して、多くの地区での次のようなご質問をいただきました。(事務局回答と共に掲載)

Q 地区事業の人集めに対するコミセン支援の内容は？

A 広報誌やチラシ、HP で募集をかけたり、組織に関わる団体に声掛けをします。それでも人が集まらない場合は他地域のコミセンに相談するなど、情報を収集し、事務局とコミセン役員が協力して支援の方法を検討します。

### 4.地区の拠点についての意見・要望

- 一局集中ではうまくいかない
- 人と人とのふれあいが地域振興においては一番の特効薬。地区に出向いて声を聞くコミセンになって欲しい
- 地区に出向き、地区ごとのレクレーションを主催してほしい
- 公民館泉水分館は施設としてもったいない。利用時のカギの貸し借り等を工夫し、気軽に使えるようにしてほしい
- コミセンの拠点が川口公民館なら自力で行けない人も多いため、泉水分館も地区関係なく使ってもらえるようになってほしい

### ●●●●その他●●●●

- ◆今やコミセンがあるのが当たり前の時代。良いものなら行政主導で速やかに進めて欲しい
- ◆支所の職員も昔と比べると減少し地元出身者も少なくなった。子供も少なく、学校自体も働き方改革で課外活動など細かな対応ができない状況がある。行政サービスの一部を提供するコミセンもあるし、廃品回収等もコミセンで企画した方が、地区の負担は軽減されると思う
- ◆広報紙は目を引く紙面づくりを工夫し、今までの経緯を丁寧に掲載してほしい
- ◆地区の特色を活かしたコミュニティ作りに理解のあるコミセン職員を選任した方が良い
- ◆今後も支所が地区の声を聞く場は必要

次回以降は、組織に入る構成員・構成団体についての意見をまとめて組織図案を固めていきます。

今後の検討課題は…



組織名やスローガン  
はどうする？

コミュニティ組織に全住民が参加  
できる仕組み作りとは？

総会は設置すべき？

コミュニティセンター開設準備事務局

TEL89-3111 FAX89-2110 メール [kwg-chiiki@city.nagaoka.lg.jp](mailto:kwg-chiiki@city.nagaoka.lg.jp)



今までの活動報告  
のバックナンバーは

まるまる川口

検索

ご意見、ご質問、ご感想はお気軽に!!

<https://marumaru-kawaguchi.jp>